

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	保健福祉部健康増進課		■担当係	健康係		
■評価事業名称	子宮頸がん等予防ワクチン接種緊急促進事業					
■評価事業コード	040200 - 109	■会計区分	一般会計			
■総合計画での位置づけ	■政策	01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなまちづくり				
	■基本施策	03 健康づくりの推進と地域医療の充実				
	■施策	02 病気の予防、早期発見、早期治療の推進				
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策		
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの					
■法令等の名称	ワクチン接種緊急促進事業実施要領					
■関連計画の名称						
■事業目的と概要	小児細菌性髄膜炎、敗血症、肺炎といった感染症や、ほとんどの子宮頸がんの原因といわれているヒトパピローマウイルスの感染の予防にはワクチン接種が有効であることから、これらの疾病による死亡者や重症者の発生を減らすことを目的とする。対象者へ通知書の送付又は広報掲載で接種勧奨等を行い、予防接種を実施する。(ビブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン・子宮頸がん予防ワクチン)					

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	子宮頸がん等予防ワクチン接種緊急促進事業	ビブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン…生後2か月以上5歳未満、子宮頸がんワクチン…中学1年から高校1年に相当する年齢の者		・子宮頸がん予防ワクチン 1,112人 87% ・ビブワクチン 2,380人 74.7% ・小児用肺炎球菌ワクチン 2,675人 75.9%

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費			182,596	92,052	
人件費			4,380	1,731	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト			186,976	93,783	

4. 評価指標等の状況

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

<p>■目標達成状況</p> <p><input checked="" type="radio"/> A. 順調 <input type="radio"/> B. 概ね順調 <input type="radio"/> C. 遅れている</p>		<p>達成状況の分析</p> <p>接種率については、定期の予防接種のものと遙かに高いレベルであり、状況は良好と考える。</p>	<p>問題点・課題等</p> <p>子宮頸がんワクチンの副反応に関する報告が出ている(平成25年度に積極的勧奨を中断)。</p>
<p>1. 直接的な受益者の範囲</p> <p><input checked="" type="radio"/> 不特定多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定少数に限定される</p>		<p>2. 事業廃止の影響</p> <p><input checked="" type="radio"/> 大きな不利益やリスクが生じる <input type="radio"/> ある程度の不利益やリスクが生じる <input type="radio"/> 不利益やリスクは小さい</p>	<p>3. 国・県・民間との競合関係の有無</p> <p><input checked="" type="radio"/> 類似の事業はない <input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない <input type="radio"/> 類似の事業があり競合する</p>
<p>4. 事業へのニーズの変化</p> <p><input checked="" type="radio"/> ニーズが高まっている <input type="radio"/> ニーズは変わらない <input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない</p>		<p>5. 施策の改善需要度(市民意識調査)</p> <p><input type="radio"/> 順位が高い <input checked="" type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い</p>	<p>6. 施策の優先度(市民意識調査)</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い</p>
<p>7. 他市町村に比較しての優位性</p> <p><input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である <input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である <input type="radio"/> 遅れている事業である</p>		<p>8. 実施主体の代替性</p> <p><input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい <input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能 <input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	<p>9. 経済性・効率性の向上</p> <p><input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい <input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能 <input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい</p>
<p>■今後の方向性</p> <p><input type="radio"/> I. 拡充 <input type="radio"/> IV. 民間活用・協働事業化 <input checked="" type="radio"/> II. 継続 <input type="radio"/> V. 廃止・休止 <input type="radio"/> III. 縮小・要改善 <input type="radio"/> VI. 完了</p>		<p>補足説明</p> <p>平成25年度より、子宮頸がん等3ワクチンの接種は予防接種法にて接種が義務づけられる定期接種へと変更になった。これに伴い、現在、当該3ワクチンの接種については他定期接種のものと同様、法定受託事務として接種助成をしている。</p>	